

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

(地方公共団体のDX関係)

○登録者情報

藤田 愛 (フジタ メグミ)

所在地 東京都

組織名・所属 役職 フリーランス (個人事業主)



略歴

早稲田大学教育学部卒業後、トレンダーズ(株)に入社。大手企業への戦略PR・インフルエンサーマーケティングの企画営業、インバウンドメディアのプロデュースに従事。その後、小山薫堂率いる(株)オレンジ・アンド・パートナーズにて、地域ブランディングやプロモーション企画のプロデューサーを経て、2019年春に独立。東京と茨城での2拠点生活。故郷茨城県を中心に、自治体の広報・マーケティング支援に取り組む他、某スタートアップ企業の広報・ブランディングアドバイザーなどを務めている。

○主な取組内容・実績

・令和4年度～現在

愛媛県・市町DX推進会議の取組である「高度デジタル人材シェアリング事業」において「愛媛県・市町DX推進専門官(広報・マーケティング担当)」に就任。県内20市町に対し広報・マーケティング分野のDXの取組の推進に係るアドバイスを行う。(情報発信やプロモーション設計におけるターゲティング設定、ブランディング戦略のアドバイス、SNSアカウントの統廃合など。)

○その他

・ターゲティング設定のフレームワークを通して、DXの全ての取組において重要な”ユーザー本位”の考え方を徹底的に理解促進し、住民本位の企画力向上、業務推進力の向上が期待できるワークショップの設計・運営が得意。

<これまでの研修タイトル例>

「業務がより効果的・効率的になるマーケティング整理術」

「広報・マーケティングとは？-顧客を知る-」

「住民調査データを広報に活用する方法とは？」

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業
アドバイザー取組分野 一覧

氏名: 藤田愛

【公営企業関係】

対象事業	下記のうち、助言可能な事業に○を付してください(複数回答可)			
	1	水道事業	11	船舶事業
	2	簡易水道事業	12	港湾整備事業
	3	工業用水道事業	13	市場事業
	4	軌道事業	14	と畜場事業
	5	自動車運送事業	15	観光施設事業
	6	鉄道事業	16	宅地造成事業
	7	電気事業	17	駐車場整備事業
	8	ガス事業	18	介護サービス事業
	9	病院事業	19	その他事業()
10	下水道事業	20	第三セクター	

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)				
	事業共通	1	地方公営企業法の適用	8	料金改定
		2	DX・GXの取組	9	PPP/PFI、包括的民間委託、指定管理者制度
		3	経営戦略の策定・改定	10	施設の統合・廃止
		4	公立病院経営強化プランの策定及び経営強化の取組	11	経営診断・コスト分析
		5	上下水道の広域化	12	維持管理コストの効率化
		6	第三セクターの経営健全化	13	その他()
		7	事業廃止、民営化・民間譲渡		
	各事業分野	水道事業・工業用水道事業		病院事業	
		1	水道料金関係(滞納整理等)	1	地域医療提供体制の機能分化・連携強化
		2	アセットマネジメント	2	医師等の確保・働き方改革
		3	施設の統廃合・共同利用(広域連携含む)	3	経営形態の見直し
		4	システム導入・更新(システム共同利用による広域連携含む)	4	経費削減等の病院経営の効率化
軌道事業・自動車運送事業・鉄道事業・船舶事業		5	診療報酬の最適化		
1		運転手・技術職員の確保対策	6	病院建替の基本構想・建替計画の策定	
2		運転手の労務管理	7	病院建設費のコスト削減	
3		車両(船舶)整備の低コスト化	8	病床機能転換及び診療体制の一体的見直し(公立病院医療提供体制確保支援事業の基礎的支援)	
電気事業・ガス事業		下水道事業			
1	技術職員の確保対策	1	施設建設コスト(老朽化対策含む)の効率化		
2	原材料調達のコスト化	2	システム導入・更新(システム共同利用による広域連携含む)		

【地方公会計の整備・活用関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
	1	固定資産台帳の整備・早期更新
	2	財務書類の整備・早期作成
	3	施設別・事業別等の財務書類の作成・活用
	4	公共施設マネジメントへの活用
	5	公会計情報(指標等)を用いた財政分析
6	その他()	

【公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
	1	中長期的な維持管理・更新等の経費の見込み等の推計
	2	公共施設等に係る方針の策定・取組(更新・長寿命化、統合・廃止等)の支援
	3	全庁的な体制の構築やPDCAサイクルの確立(数値目標の設定を含む)
	4	総合管理計画の予算編成等への活用
5	その他()	

【地方公共団体のDX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
	1	情報システムの標準化・共通化
	2	マイナンバーカードの利活用の推進
	3	行政手続のオンライン化
	4	データ利活用・EBPM
	5	BPR・業務改革
	○	6 デジタル人材の育成
○	7 その他(DXにおける顧客起点マーケティングの導入、マーケティング戦略立案支援、ペルソナ設定・エンパシーマップ作成・カスタマージャーニーマップ作成レクチャー、DX人材育成ワークショップ設計)	